旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２１年１月３１日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌228「ガリラヤの風」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	讃美歌501「いのちのみことば」	一　同
教会学校	（　　お　　休　　み　　）	
讃　　美	讃美歌130「喜べや讃えよや」	一　同
聖書朗読	ダニエル11:1-6	
奨　　励	ダニエル書の福音(第11回)	牧　師
主　　題	**「歴史を司る神」**	
讃　　美	讃美歌448「御恵みを身に受くれば」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**ダニエル書第 12 章**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

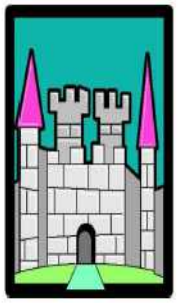
《今週の歩み》
１/31(日)聖日礼拝
２/１(月)
　/２(火)
　/３(水)14:00牧師祈り会
　/４(木)10:00聖研
　/５(金)
　/６(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

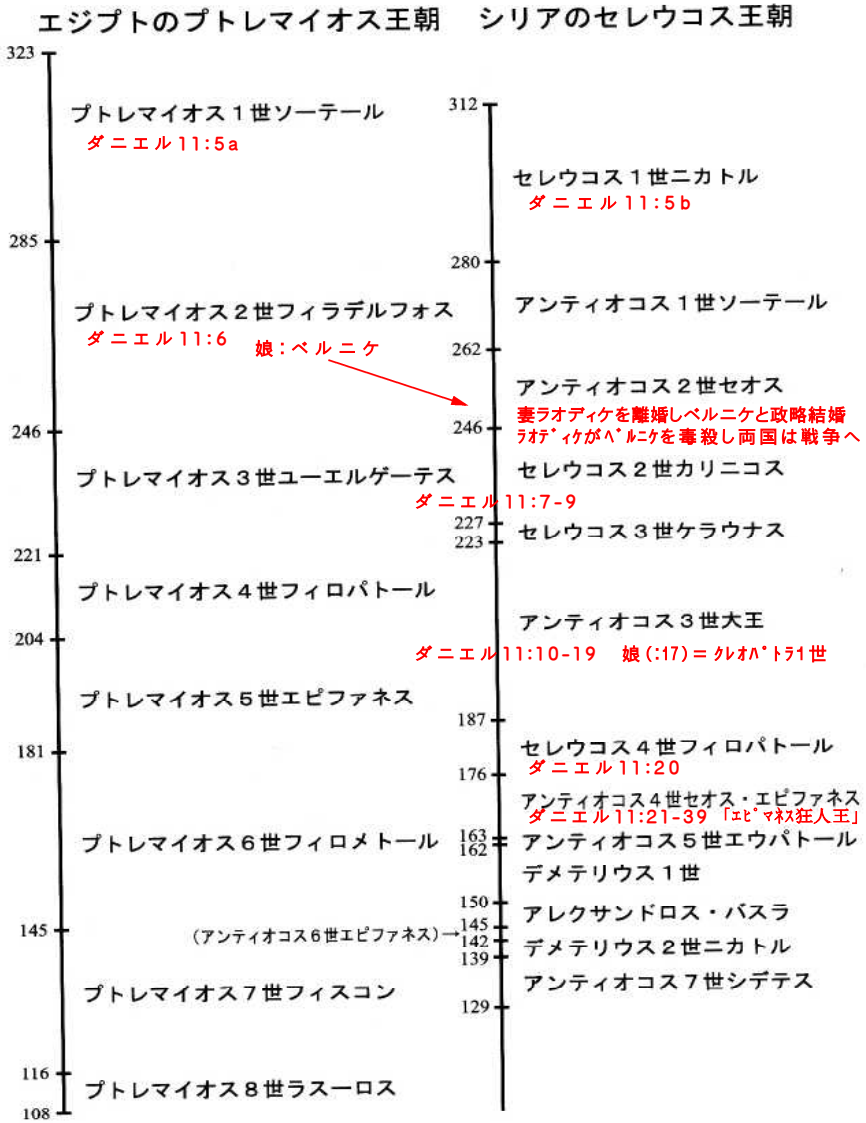
《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

参考資料

「アンティオコス・エピファネスの死」
（第２マカバイ記第９章）

01 ちょうどそのとき、アンティオコスはペルシアの町々から、無残な退却を余儀なくされていた。02 彼は、ペルセポリスという町に入り、神殿を略奪し、町を制圧しようとしたが、多くの者たちが騒ぎだし、彼に対して武装決起した。こうして彼は、その地の住民に追いまくられ、恥辱の敗退をすることになったのである。03 彼がエクバタナに着くと、ニカノルとティモテオスの軍についての情報が届いた。04 彼は怒りにかられ、自分の敗退の恨みをユダヤ人で晴らそうと思い、天の裁きが自分の上に臨んでいるというのに、戦車を駆る者に、休むことなく全行程をひたすら走り抜けと命じ、「エルサレムに着いたら、そこをユダヤ人どもの共同墓地にしてやる」と豪語した。05 しかし、この言葉を言い終えるやいなや、彼の五臓六腑に激痛が走った。すべてを見通されるイスラエルの神、主が、目に見えぬ致命的な一撃を彼に加えられたのである。06 常軌を逸した度重なる拷問で他人の内臓を痛めつけた男には、当然の罰であった。07 しかし、彼は不遜な態度を改めるどころか、ますます増長し、ユダヤ人に対して憤怒の炎を燃やし、命じて先を急がせた。だが、彼はごう音を響かせて疾走する戦車から振り落とされ、落ち方が悪かったため、あらゆる関節が外れ、傷だらけとなった。08 彼は今の今まで、人間の分をわきまえずにのぼせ上がり、海の波に命令を下し、高い山を天秤に載せようとすら考えていたのに、地面に投げ出され、担架で運ばれる始末であった。こうして神の力は万人の前に明らかにされた。09 この神を畏れぬ者の両目からは蛆がわきだし、激痛にさいなまれつつ、その肉は生きながらに崩れ、全陣営がその腐臭に悩まされた。10 先刻まで、天の星をもつかみ取ると豪語していた男なのに、立ちこめる耐え難い悪臭のために、だれも彼を運ぶことができなくなった。11 こうして、さすがの彼の高慢も完膚なきまでに砕かれ、神の鞭の一打ちごとに痛みも増し加わり、神の力を思い知ることとなった。12 ついに、彼自身もその悪臭に耐えられなくなって、こう告白した。「神に服従することは正しく、死すべき者が、思い上がってはならないのだ。」

ペルシャ王	在位	聖書関係事項	ギリシア
クロス(=キュロス) ﾒﾃﾞｱ人ﾀﾞﾘｵｽ 11:1(=5:31)	539-530	ゼルバベルとヨシュアの帰還(エズラ1-3)	
カンビュセス 偽 ｽﾒﾙﾃﾞｨｽ →	530-522	エルサレム再建中止(エズラ4)	
ダリヨスⅠ (=ダレイオス)	522-486	520ハガイとゼカリヤの預言 516神殿完成(エズラ5,6)	490マラトンの戦い(ギリシアがペルシャに勝利)
クセルクセス (=アハスエロス) ダニエル11:2	486-464	エステル (エステル1-9)	ギリシャがペルシャに勝利 480 テルモピレの戦い 479サラミスの戦い
アルタクセルクセスⅠ (=アルタシャスタⅠ)	465-424	458エズラ帰還(エズラ7-10) 445ネヘミヤ帰還(ネヘ1-2) 433マラキの預言	461-431アテネの黄金時代 460-429ペリクレス **アテネの支配**
ダリヨスⅡ	424-405	正典聖書に記事のない時代 	431-404ペロポネソス戦争 404アテネ陥落 **スパルタの支配**
アルタクセルクセスⅡ	405-359		470-399ソクラテス 428-348プラトン 384-322アリストテレス
アルタクセルクセスⅢ	359-338		338カイロネアの戦い (マケドニアのピリポⅡがギリシャに勝利)
アルセス	338-335		
ダリヨスⅢ	335-331		アレクサンダー大王がペルシャ帝国を倒す
ダニエル11:3 アレクサンダー	336-323		ギリシア帝国成立

ギリシアのアレクサンドロス大王死後、四つに分裂したギリシア帝国中のエジプトと、シリア二国の王朝の諸王の在位期間

ダニエル11:4